



■ 主な内容 ■

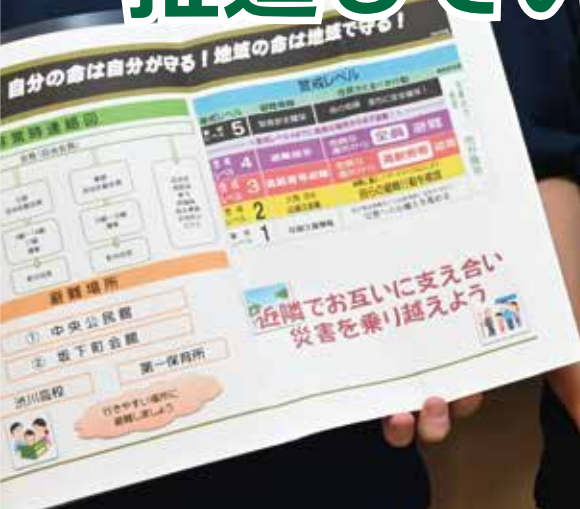
- 2 地域の命を守る体制づくりを推進
- 4 6月1日～7日は水道週間
- 6 健やかな毎日を支える取り組みを紹介
- 8 6月23日～29日は男女共同参画週間
- 10 渋川市20周年記念ロゴマークが決定

今月の表紙

渋川市20周年記念事業
第24回白井宿八重ざくら祭り

満開の八重桜に
応援大使の笑顔も花開く

地域の命を守る体制づくりを推進しています



▲各自治会ごとに作成を進めている「避難タイムライン」

地域の命を守る体制づくり委員会の取り組み

市は、令和4年度から、市組織（庁内各課、各行政センター、各公民館）に加え、自治会（自主防災組織や消防団などの地域の関係機関から構成する「地域の命を守る体制づくり委員会」を設置し、防災力を高めるための活動を行っています。

委員会には、「災害対策運営部会」、「避難の体制づくり検討部会」、「避難所部会」の3部会を置いています。

①災害対策運営部会
激甚災害の発生を想定した訓練などを通じて、災害発生時

国は、災害時の避難に対する基本姿勢として「住民は自らの命は自分で守る」という意識を持ち、自らの判断で避難行動をとり、行政はそれを全力で支援する」という住民主体の、より防災意識の高い社会の構築を目指しています。

市は、この動きに合わせて、「地域の命を守る体制づくり委員会」を設置し、防災意識の啓発と地域の防災力向上のため活動しています。

詳しくは、**本危機管理室(11022130)**へ。

(別表1) 令和6・7年度の取り組み

課題・活動内容	災害対策運営部会	避難の体制づくり検討部会	避難所部会
検討課題	確実な避難と災害対応の確保	地域の命を守る避難体制の確立	避難所使用時のレイアウトが決まっていないため現場合わせになる
令和6年度活動実績	訓練による検証 ※10月6日に関係機関を含めた実動訓練を実施	渋川東部地区、渋川西部地区、豊秋地区の計29自治会で避難タイムラインを作成	指定避難所のレイアウト作成 ※市内4カ所
令和7年度活動計画	訓練による検証 ※11月9日に関係機関を含めた実動訓練を実施予定	北橘地区の16自治会で避難タイムラインを作成	指定避難所のレイアウト作成 ※市内4カ所程度を対象とする予定 避難所の開設・運営訓練の実施

の課題を整理します。

②避難の体制づくり検討部会
市内全105自治会で各自治会の実情に沿った「避難タイムライン」を作成します。

③避難所部会
公民館等での避難所開設訓練などを通じて、避難所生活の質の向上などを図ります。

委員会の昨年度と今年度の取り組みは別表1のとおりです。それぞれの課題解決に向けて、訓練などを実施します。



▲避難所開設訓練

地域ごとの避難タイムラインの作成

「避難タイムライン」とは、「いつ」「どこへ」「どのように」避難するのかを定めておく計画です。避難タイムラインを作成することにより、安全な場所に、速やかに、助け合っ

て避難をすることができるようになり、地域の命を守ることにつながります。

現在、令和4年度から7年度までの4年計画で、市内105自治会の全てにおいて、避難タイムラインの作成に取り組んでいます。



▲明保野自治会(渋川西部地区)の避難タイムライン作成会議

(別表2) 避難タイムライン作成スケジュール

作成年度	対象地区
令和4年度	古巻地区、小野上地区、赤城地区の30自治会
令和5年度	子持地区、伊香保地区、金島地区の30自治会
令和6年度	渋川東部地区、渋川西部地区、豊秋地区の29自治会
令和7年度	北橋地区の16自治会

れ地域の災害リスクや特色を盛り込むことで、より地域の実情に即した避難行動計画を作成します。これは、地域の防災体制を実効性のあるものとし、地域の関係機関の間で「お互いの顔が見える関係」を構築することを目的としているためです。

令和6年度は、渋川東部地区、渋川西部地区、豊秋地区の計29自治会で避難タイムライン作成会議を開き、年3回の会議を通して各自治会ごとの避難タイムラインを完成させ、全戸に配付しました。

今年度は、当事業4年目の取り組みとなり、北橋地区の16自治会を対象に、作成会議を行います。

令和7年度消防団役員と新任団員の紹介

市民の生命と安全を守り、地域防災の中心的な存在として活躍する消防団役員と新任団員を紹介します。

詳しくは、[本危機管理室\(☎22130\)](#)へ。
ホームページID 4936

消防団本部(敬称略)

役職名	団長	副団長	第1		第2		第3		第4		ラップ長	女性消防隊長	
			方面隊長	副方面隊長	方面隊長	副方面隊長	方面隊長	副方面隊長	方面隊長	副方面隊長			
氏名	石田 章	野村 誠	入内島育宏	横手 一行	関上良太郎	中川 学士	藤森 悟	村上 晋介	浅田 直樹	藤井 哲也	齋藤 剛	齋藤 倫史	田中 郁美

分団長(敬称略)

第4方面隊							第3方面隊					第2方面隊				第1方面隊										分団名	氏名		
第32分団	第31分団	第30分団	第29分団	第28分団	第27分団	第26分団	第25分団	第24分団	第23分団	第22分団	第21分団	第18分団	第17分団	第16分団	第15分団	第14分団	第13分団	第12分団	第11分団	第10分団	第9分団	第8分団	第7分団	第6分団	第5分団			第4分団	第3分団
木村 勇也	吉田 和彦	吉田 文哉	神尾 敦	角田 慎	金子 智	茂木 之成	木暮 傑	生方 滉平	石北 怜	井上 正明	町田 亮	朝比奈宏至	佐藤 宏和	大河原秀之	田中 義人	蛭川 貴光	関口 征治	福島 直也	林 啓太	狩野 翔太	横手 悠希	前村 紳也	登坂 誠	植野 豪	浅見 直路	松村 昇	寺島 義人	小林 正宗	藤本 孝明

新任団員(敬称略)

機能別団員				第26分団	第22分団	第17分団		第10分団	第2分団		分団名など	
町田 亮	佐藤 宏	小林 桂	根岸 一之	須田 浩太	山中 大樹	佐藤 蒼真	野村 将吾	野村 心	千明 光	田中 学	木暮 隆一	氏名

消防団員などを募集しています!!

18歳以上の心身共に健康で、「身近な人を火事や災害から守りたい」、「地域の防災活動に協力したい」と思う熱意がある人であれば、どなたでも大歓迎です。あなたも消防団に入団しませんか?

募集対象 消防団員・機能別団員・ラップ隊・女性消防隊



6月1日～7日は水道週間です

「透き通る 誇れる水に感謝する」

安全で安心な水道水は、私たちの生活に欠かすことのできない大切な資源です。6月1日(日)～7日(土)の水道週間に合わせて、市の水道水供給の取り組みを紹介します。また、水道週間啓発事業として、給水栓パッキンの無料配布を行います。詳しくは、**■上下水道局(☎2504)**へ。

安全で安心な水を供給するために

市は、安全で安心な水を供給するため、51項目の水質検査により、水質管理を行っています。また、水道水の中の放射性物質やPFAS測定を定期的に実施し、測定結果を市ホームページに掲載しています。その他、配水管の洗浄を計画的に行っています。

渋川北小学校社会科見学(阪ノ下浄水場)

道路には、数多くの給・配水管が埋設されています。老朽化による漏水を防ぐため、市は、定期的に管の布設替を行っています。道路上の漏水は、大



きな事故の原因となりますので、漏水を見かけた場合は、少量でも上下水道局へ連絡してください。

給水装置工事は指定工事事業者で

次の工事を行う場合は、必ず市指定給水装置工事事業者へ依頼してください。指定業者以外に依頼したり、自分で工事を行うことは、市の条例違反となります。

- ▽給水装置の新設
- ▽給水装置の改造・修理・撤去
- ▽水道メーターの口径変更

水道メーターの検針にご協力を

検針は、2カ月に1度、1日から13日の間で実施します。正確に能率よく検針ができるよう、次のことに協力をお願いします。

給水栓パッキンの無料配布

日時 6月2日(月)
～6日(金)午前9時
～午後5時

配布場所 **■**業務課、各行政センター

配布数 水道使用契約者1人に対し2個まで(先着順)

※水栓の種類によっては使用できない場合があります



次の場合は事前に上下水道局へ連絡を

- ▽水道使用の開始・休止
- ▽水道のある家屋を取り壊す
- ▽長い間、水道を使わない
- ▽使用者や所有者の変更
- ▽料金振替口座の変更・解約
- ▽料金請求先の変更

- ▽増改築などで水道メーターが屋内や床下にならないようにする
- ▽メーター収納箱の上に車や物を置かない
- ▽メーター収納箱の中は、いつもきれいにする
- ▽犬は、出入り口やメーター収納箱から離してつなぐ

お知らせします

汚水処理事業の取り組み

市は、生活環境の向上のため、汚水処理事業を推進しています。令和6年度末現在、本市の汚水処理人口普及率(※)は92.61%、全国平均は93.3%です(令和5年度)。今年度に実施する汚水処理事業の取り組みをお知らせします。

詳しくは、**■業務課(☎257143)**へ。

令和7年度の 下水道工事業実施地区

▽金井地区Ⅱ JR 吾妻線^{くまがさ}茂踏切東、市営住宅金井前原団地南、定住促進住宅金島団地周辺
▽石原地区Ⅱ 市営住宅大中子団地東
▽行幸田地区Ⅱ 行幸田地区Ⅱ 行幸田会館北、市道三国線三国橋北、渋川警察署北
▽有馬地区Ⅱ 南有馬集会所東
▽半田地区Ⅱ サントリー 渋川工場北

新たな 供用開始区域

令和6年度の整備により、次の区域で下水道が使用できるようにになりました。

▽金井地区Ⅱ 笠間稲荷神社北、市営住宅金井前原団地南、定

住促進住宅金島団地周辺
▽行幸田地区Ⅱ 市道三国線三国橋南西
▽有馬地区Ⅱ 高若寺南、南有馬集会所北
▽渋川(御蔭)地区Ⅱ 御蔭会館東

▽八木原地区Ⅱ 八木原会館東
▽半田地区Ⅱ 半田自治会館南、サントリー 渋川工場北



供用開始後は
早期接続を

下水道法により、公共下水道の供用が開始された場合、遅滞なく下水を公共下水道に接続し、くみ取り便所は3年以内に水洗便所に改造しなければなりません。新たに供用開始になった区域に住んでいる人は、速やかに排水設備の設置工事をお願いします。なお、市の指定工事店でなければ

ば工事ができません。必ず指定工事店へ依頼してください。



水洗便所改造工事
の資金貸付制度

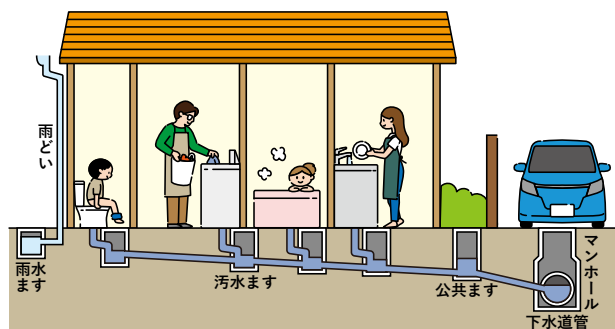
市は、水洗便所への改造工事費などに無利子の貸し付け(上限48万円)を行っています。工事開始前に申請が必要です。希望する場合は業務課へ連絡してください。



受益者負担金
について

今年度から新たに供用開始となった区域の土地所有者は、受益者負担金が賦課されます。6月上旬ごろに納付書を郵送しますので、期限までに納入してください。

第1期分納期限 6月30日(月)



※汚水処理人口普及率は、全人口に対する公共下水道、農業集落排水、個別排水、コミュニティプラント、合併処理浄化槽が利用できる人口の割合



水道料金の一部を 減免します

物価高騰による市民生活への影響を軽減するため、13mmおよび20mm口径の水道メーターを使用している人を対象に、水道料金のうち、基本料金を半額減免します(別表のとおり)。

なお、従量料金および下水道使用料は免除の対象外です。

対象者 水道メーター、口径13mmおよび20mmの使用(公共施設などは除く)

対象期間 令和7年6月～9月(検針分)

申請方法 手続きの必要はありません

問合せ先 **■総務経営課**
(☎22504)

ホームページID 11879

減免後の基本料金
(別表)(2ヵ月分・税込み)

	13mm口径	20mm口径
減免後	1,265円	1,320円
減免前	2,530円	2,640円

市ホームページ
はこちら▶



健やかな毎日を支える取り組みを紹介します



令和7年度参加者募集 しづかわウォーキングチャレンジtheファイナル

ID 8635

「しづかわウォーキングチャレンジ」は、活動量計を身に着けて、楽しく歩いて健康になることを目的とした事業です。
歩数や体組成計の測定、セミナー参加などで貯めたポイントを渋Payポイントに交換できます。
なお、令和2年度から実施してきた本事業ですが、本年度をもって終了します。ふるってご参加ください。
詳しくは、健康増進課(TEL21321)へ。

取組期間 9月1日(月)～令和8年1月31日(土)
対象 20歳以上の市内在住・在勤者
定員 ▷新規参加者＝100人 ▷継続参加者＝700人 ※定員を超えた場合は抽選。結果は7月中旬頃に通知します
参加料 ▷新規参加者＝3,000円 ▷継続参加者＝1,000円
申込期限 6月20日(金)
その他 初回説明会の日程は別表1のとおりです

～しづかわウォーキングチャレンジの仕組み～

1. 申し込み

①右の2次元コードから申し込み
②市保健センター窓口で申し込み
③電話で申し込み(専用ダイヤル・TEL27336)
※午前9時～午後4時(土・日曜日、祝日を除く)

2. 初回説明会に参加

8月1日(金)～5日(火)の5日間のうち、1回参加してください。
初回説明会では、「参加登録」、「資料の配布」、「新規参加者への活動量計配布」などを行います。
※会場は全て市保健センターです

(別表1) 初回説明会日程表

受付時間(各回30分)	開催日(全て8月)				
	1日	2日	3日	4日	5日
午前10時～		⑤	⑦	⑨	⑬
午前10時30分～		⑥	⑧	⑩	⑭
午後2時～	①			⑪	⑮
午後2時30分～	②			⑫	⑯
午後5時30分～	③				
午後6時～	④				

3. ポイントを貯める

取組期間中に専用の活動量計を携帯して、健康づくりに取り組みましょう！参加者は、無料で体組成測定ができます！

4. ポイントが貯まったら

最大2,000円分の渋Payポイントに、手続き不要で4月頃に自動で交換され、付与されます。

▲渋Payについてはこちら

受取方法(①～③)を選択してポイントをGET！

①アプリ

②専用カード

※チャージ可

③プリペイドカード

※チャージ不可



いきいきフェスタ2025

ID 12244

いきいきフェスタは、フレイル予防や介護予防について、楽しく体験し、正しく学びを深めることで、健康寿命を延ばすことを目的としたイベントです。
詳しくは、高齢者安心課(TEL2179)または渋川地区在宅医療介護連携支援センター(TEL263990)へ。

とき 6月29日(日)午前9時～11時30分
ところ 渋川ほっとプラザ
内容 ▷介護予防のための体験コーナー ▷健康チェック・体力測定 ▷専門職による健康についての各種相談▷子どもも楽しめる調剤体験コーナー ▷介護食の試食など
参加料 無料





参加して！学んで！つながる元気／



みみとカラダの元気度チェック ～あなたのみみ、元気ですか～

ID 12308

「最近会話が楽しめない」、「外に出るのが面倒」などの変化は、聞き取る機能の衰えが原因かもしれません。聞き取る機能は、少しずつ衰えるため、自覚しにくく、耳から入る音が減ることで脳への刺激が減り、認知症のリスクが高まるといわれています。耳の元気度を確認してみませんか。

詳しくは、☎介護保険課(☎22116)へ。

とき・ところ・申込期間 別表2のとおり

※今後、12月に中央公民館で、3月に市民会館で実施予定です
内容 ▷耳鼻科医が教える「聞こえについてのみみよりな話」
▷聞こえのチェック(20文字の

(別表2)

単音が再生され、その言葉を答える、簡単なチェックです)

▷体力測定

▷脳を活性化するトレーニング

対象 65歳以上の人

定員 各日30人(先着)

申込方法 電話で介護保険課へ

とき	ところ	申込期間
7月9日(水)午後1時30分～3時	北橘公民館	6月6日(金)～27日(金)
8月7日(木)午前10時～11時30分	渋川公民館	6月6日(金)～7月31日(木)



各種講演会のご案内

①地域助け合い活動講演会 ～お互いさまの心でつなぐ地域の輪～

ID 7324

少子高齢化や核家族化の進行により、見守りや声かけなど、ちょっとした支援を必要とする高齢者が増えています。

市は、地域におけるお互いさまの助け合い活動の促進に向け、講演会を開催します。住み慣れた地域で誰もが安心して暮らしていける地域づくりについて一緒に考えてみませんか。

詳しくは、市中央地域包括支援センター(☎高齢者安心課内・☎22179)へ。

とき 6月25日(水)午後1時30分～3時30分

ところ 市民会館

内容 ▷講演 ▷渋川市の活動紹介 ▷活動者の声を聞いてみよう

講師 目崎 智恵子さん((公財)さわやか福祉財団)

対象 市内在住・在勤の人

参加料 無料

申込方法 電話で市中央地域包括支援センターへ

申込期限 6月23日(月)



買い物支援



粗大ごみなどの収集支援

②介護予防講演会

ID 10584

最新の研究が明かす！認知症予防最前線 ～今日からできる生活のポイント～

認知症は、年齢に関わらず誰でもかかる可能性があり、発症を遅らせるヒントは、日々の生活の中にあります。より自分らしく、元気に過ごすために、そのヒントを学んでみませんか。

詳しくは、☎介護保険課(☎22116)へ。

とき 7月24日(木)午後2時～3時30分(受け付けは午後1時30分開始)

ところ 市民会館

内容 最新の知見を踏まえた、認知症の発症・進行の予防法、日常生活におけるポイントなどについて、実技を交えた講話

講師 山上徹也さん(群馬大学大学院保健学研究科リハビリテーション学講座教授)

対象 市内在住の人

参加料 無料

持ち物 フェイスタオル1本(縦約30cm×横約80cm)

申込方法 電話で介護保険課へ

申込期間 6月2日(月)～7月17日(木)



山上 徹也さん



6月23日～29日は
男女共同参画週間

大切にしましょう 一人一人の「らしさ」

国は、毎年6月23日～29日を「男女共同参画週間」として、男女共同参画社会に関する取り組みを強化しています。誰もが自分らしく輝ける洪川市の未来に向け、身近なさまざまな関係性について考えてみましょう。

詳しくは、**国政策戦略課(☎028419)**へ。
ホームページID 1160

男女共同参画社会とは？

男女共同参画社会とは、男女がお互いの人権を尊重し合い、喜びや責任を分かち合いながら、性別に関係なく一人一人の個性や能力を発揮できる社会のことです。

人口減少をはじめ、社会が急速に変化する中で、多様な人が活躍できる環境をつくるためにも、男女共同参画の実現は重要な課題となっています。

〈図書展示を行います〉

男女共同参画週間に合わせて、性別に関わらず、一人一人の「らしさ」を尊重する内容の絵本などの展示を行います。

とき 6月25日(水)まで
ところ 市立図書館

無意識の思い込みがありませんか？

自分自身は気付いていない物の見方やとらえ方のゆがみや偏りを「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」といいます。これまでの経験などから生み出されるもので、自分自身ではゆがみや偏りがあるとは認識せずに、誰もが持っているものです。

特に、性別によるアンコンシャス・バイアスは、次のような影響を及ぼすとされています。

① 固定的な性別分担意識や性差に関する偏見を生む

② 地域や職場などの組織の意思決定過程に女性の声が反映されない

③ 性の多様性の無知や無理解による偏見を生む

これらの影響は、男女共同参画社会の実現を阻む障壁となるため、性別によるアンコンシャス・バイアスを解消することが必要です。

一人一人がアンコンシャス・バイアスに向き合わなければ、個人としては成長や活躍のチャンスを失ったり、社会や組織としてはコンプライアンス違反といった望ましくない影響が出てしまう可能性があります。

アンコンシャス・バイアスの事例



女性は、結婚して経済的安定を得るべき



男性は、仕事をして家計を支えるべき



地域の会合での食事準備は女性の役割

アンコンシャス・バイアスセミナー

「わたらしさ」と「あなたらしさ」が
共にある社会へ

とき 6月26日(木)午後2時～4時
(開場は午後1時30分)

ところ 市民会館

内容 アンコンシャス・バイアスに気づき、理解を深め、お互いを尊重し合う関係性づくりに役立てるもの

講師 一ノ瀬 史子さん((一社)アンコンシャスバイアス研究所認定トレーナー)

対象 どなたでも参加できます

定員 50人程度(先着順)

参加料 無料

その他 託児(定員

4人)やその他参加

に当たり配慮を希望

する人は、申し込み

時に伝えてください

申込・問合せ先 氏名、住所、電話番号

を市ホームページにある応募フォーム、

電話(☎8419)またはメール(mirai@city.

shibukawa.gunma.jp)のいずれかで政策

戦略課へ

申込期間 6月9日(月)～25日(水)

※託児などの申し込みは6月18日(水)

まで



▲セミナーの詳細はこちら

ID 12189



中小企業などを対象に県支援金に上乗せして 「しぶかわ中小企業賃上げ応援奨励金」を給付します

県は、賃金上昇から始まる経済の好循環を実現するため、令和7年4月以降に5%以上の賃上げをした中小企業などに、1人当たり5万円、1事業所当たり上限100万円の支援金を支給します。

市は、県と連携して1人当たり1万円、1事業所当たり20万円を上限に上乗せし、奨励金を給付します。

詳しくは、産業政策課(TEL2596)へ。



支給対象 市内に事業所を有する中小企業など

※公益法人、協同組合、個人事業主など(従業員を1人以上雇用)を含む

主な受給要件

①従業員＝市内事業所に勤務する正規および非正規雇用労働者(非正規雇用労働者は、週所定労働時間が20時間以上の人)

②賃上げ額＝対象期間の従業員の賃金額(基本給)を賃上げ月の

前月と比較し5%以上の引き上げ
※定期昇給・ベースアップは問わない

※賃上げ額の確認は、支援金の対象として申請された従業員についてのみ実施

③賃上げ対象期間＝4月1日～11月30日(日)

④その他 ▷法人の場合、パートナースhip構築宣言の宣言企業である ▷最低1月以上、引き上げ後の賃金支給実績がある

▷引き上げ後の賃金水準を1年間継続する ▷賃上げを支援する他の補助制度と重複していない

申請期間 7月上旬～12月26日(金)

※予算に達した時点で締め切り

申請方法 県へ電子申請(市への申請は不要)

その他 申請期間や申請方法は、県ホームページで6月上旬に公開予定です。事業の詳細は県ホームページで確認してください

ID 11328



観光施設向けに開催 心のバリアフリー推進セミナー

バリアフリー対応や情報発信に積極的に取り組む観光施設を、観光庁が認定する「心のバリアフリー認定制度」に関するセミナーを開催します。

とき 7月8日(火)、7月9日(水)

▷第一部＝正午～午後2時30分 ▷第二部＝午後2時30分～3時

ところ 如心の里ひびき野(伊香保町伊香保地内)

内容 ▷第一部＝本認定制度の要件である「年1回以上の従業員教育」の代わりとなるセミナー ▷第二部＝申請方法や認定施設の取り組みなどの説明

対象 市内の宿泊施設の関係者

参加料 無料

申込方法 参加申込書(観光課または市ホームページにあります)をファクス(TEL2132)またはメール(kankou@city.shibukawa.gunma.jp)で提出

申込期限 6月20日(金)

問合せ先 観光課(TEL22873)

ID 11226



市内中小企業者が行う インターンシップを支援

若者の市内就職・定着を目的にインターンシップを実施した市内事業者に補助金を交付します。

対象 申請日時点で市内に事業所を有する中小企業者(中小企業基本法第2条第1項に該当する事業者)

対象事業 求人活動の一環として、求職中の令和7～8年度卒業予定の学生または30歳未満の若手求職者を対象に行う2日間以上のインターンシップ

※その他にも要件があります

支給額 受入人数1人1日当たり1,000円(上限10日間) ※障害のある人を受け入れた場合は、1人1日当たり3,000円

申請期限 令和8年1月30日(金)

その他 詳細は、市ホームページを確認してください

問合せ先 産業政策課(TEL22596)

ID 12284



投票総数2,969票!! 渋川市20周年記念ロゴマークが決まりました

渋川市は、令和8年2月20日で20周年を迎えます。20周年のシンボルとして、記念事業に広く活用する「ロゴマーク」を募集したところ、計121作品の応募がありました。

1次審査を通過した4作品に対し、市民投票を行った結果、投票総数2,969票のうち、最多となる1,217票を獲得した横山勇太さんの作品を、「渋川市20周年記念ロゴマーク」に決定しました。

採用作品は、今年度実施される20周年記念事業などのシンボルとして活用していきます。

詳しくは、[広報室\(☎2182\)](mailto:info@city.shibukawa.gunma.jp)へ。



渋川市20周年

▲渋川市20周年記念ロゴマーク

デザイナーの紹介

横山 勇太さん
(青森県)

〈デザインの説明〉

渋川市のキャッチコピー「いで湯の街」をモチーフに、合併前の6市町村を「いで湯の湯気」で表現しています。

市の花、市の木、市の鳥で20周年のお祝いに彩りを添えます。

ID 12287



「しぶかわ推し」のロゴマークを募集します

市は「これぞ渋川」と市内外に自慢できるモノを「しぶかわ推し」として認定しており、現在、第1弾としてメニュー(料理・菓子)を募集しています。

市内の魅力的なモノ・コトに付加価値を付ける「しぶかわ推し」を、より多くの人に認知してもらい盛り上げていくため、「しぶかわ推し」のロゴマークを募集します。

詳しくは、[広報室\(☎2182\)](mailto:info@city.shibukawa.gunma.jp)へ。

募集内容 「しぶかわ推し」に認定されたモノ・コトの付加価値を高める、プレミアム感のあるロゴマーク

▷渋川市をイメージできるもの

▷平仮名・片仮名・漢字・ローマ字などの表記は自由

▷イラスト、書、版画、グラフィックデザインなど、デザイン手法や画材は問わず、絵柄と文字を組み合わせたものも可。幅広い世代の人に伝わりやすいもの

▷自作の未発表の作品

▷他団体で使用されているものや著作権があるもの、その他の既存の著作物と類似しない作品

▷縦横比1対1程度とし、さまざまな大きさで表

現しても、イメージや安定感が損なわれない作品
▷色数は自由とするが、フルカラー、単色、モノクロでの使用にも対応できるもの

応募資格 市をこよなく愛する人であればどなたでも

選考方法 ▷事前審査＝募集要件の適合などを行い、10案程度を選定

▷1次審査＝選考委員会で4案程度を選定

▷2次審査＝市民投票により採用作品を決定

賞 採用作品をデザインした人へ賞金5万円贈呈

応募方法 作品のデジタルデータ(JPEG、PDF、PNGファイルのいずれか)と作品の簡単な説明文、応募者の住所・氏名・年齢・電話番号・メールアドレスを、ホームページの応募フォーム、メール(s-oubo@city.shibukawa.gunma.jp)、郵送(〒377-8501・石原80)または持参のいずれかで広報室へ

募集期限 7月31日(木)午後5時(必着)

注意事項 採用作品の著作権などの一切の権利は市に帰属します

その他 必ず募集要項(市ホームページまたは広報室にあります)を確認して応募してください



▲応募フォームはこちら

ID 11154

市内のにぎわい創出のプロモーターとして活動する 新たな地域おこし協力隊員を委嘱



市は、市外の人材を積極的に確保し、定住・定着を図るとともに、市内のにぎわいを創出するための「まちづくりプロモーター」として、5月1日から新たな地域おこし協力隊員を委嘱しました。

隊員は、市まちづくり財団を活動拠点に、さまざまなイベントの企画・運営を担いながら、最長3年間、地域おこし協力隊として活動します。

詳しくは、**政策戦略課**（☎258419）へ。

■ 新隊員・広井 沙希さんのコメント

自然や温泉が好きで、以前から渋川市にはよく遊びに来ていました。渋川市は観光資源も豊かで、住みやすいまちという印象を持っていたところに、今回の地域おこし協力隊の募集があり、家族で移住を決断しました。

まちづくりプロモーターの活動は、自分がこれまで携わってきたイベントの企画・運営の経験を生かせると思います。市民



◀ 新隊員の広井さん（新潟県出身）

の皆さんや団体などとの関係を築きながら、渋川市が活気あふれるまちになるよう、努力していきたいです。

ID 12242

高校生写真コンテスト ～夏の部～を開催します



募集する写真 6月1日（日）～8月31日（日）に撮影された市の魅力が伝わる写真（風景、イベント、観光資源など）

募集期間 7月1日（火）～9月5日（金）

応募資格 市内に在住・在学の高校生

応募条件 ▷応募者本人が撮影したオリジナルの作品
▷未発表で他のコンテストなどに応募していないもの
▷合成・組み写真は不可 ▷応募者以外の被写体（人物、美術品、商標、建築物など）について、当該人や権利者の承諾を得ること

賞 ▷最優秀賞（1点）＝渋Pay 5,000ポイント

▷優秀賞（4点）＝渋Pay 3,000ポイント

応募方法 市ホームページにある応募フォームに必要事項（氏名またはニックネーム、電話番号、作品タイトル）を入力して送信

※1人で複数作品の応募可。ただし、同一募集期間での受賞は1人1作品まで

審査方法 市公式Instagramに応募作品を掲載し、閲覧者の「いいね」の数により受賞作品を決定

問合せ先 **広報室**（☎22182）



▲市公式Instagramはこちら

ID 10563

渋川まちかどトーク 実施希望団体を募集



「渋川まちかどトーク」は、市民などで構成する団体と市長や市の関係者が、設定したテーマについて意見交換を行うものです。

実施方法 ▷希望する団体等が行う会議などに市長や市の関係者が出向き、意見交換を行います

▷実施会場は市内に限ります

▷実施時間は2時間以内とし、実施日は、祝日と年末年始を除きます

▷参加人数は、1回当たり上限20人とします

▷テーマは、申し込み後に設定します

募集要件 市内に在住・在勤・在学する人で構成する5人以上の団体で、次の全てに該当すること

- ①参加者に国・地方公共団体の議員または市職員が含まれていない
- ②宗教や営利を目的としていない
- ③苦情・要望のみを目的としていない

申込方法 申込書（広報室または市ホームページにあります）に必要事項を記入し、任意様式の参加者名簿を添えて、郵送（〒377-8501・石原80）、ファクス（☎3018）、メール（kouhou@city.shibukawa.gunma.jp）または直接広報室へ

問合せ先 **広報室**（☎22182）

ID 12247



市長選挙に伴う 立候補予定者等説明会を開催

任期満了による市長選挙を8月31日(日)に行います。これに伴い、立候補の届出手続きなどに関する事務説明会を次のとおり開催します。立候補を予定している人、またはその代理の人は出席してください。



とき 6月30日(月)午後2時

ところ 市役所本庁舎

持ち物 筆記用具など

その他 出席者は、1候補者につき2人以内としてください

問合せ先 市選挙管理委員会事務局(☎総務課内・☎22334)

ID 8379



市食品ロス削減 推進協議会委員を募集します

食品ロスの削減の推進に、市民の皆さんの意見を反映させるため、食品ロス削減推進協議会委員を公募します。

本協議会は、食品ロスの削減に行政・市民・事業者が連携して取り組むことを目的とし、公募委員のほかに事業者やNPO法人などから選出された委員で組織されます。

募集人数 3人以内(選考の上、決定します)

応募資格 次の①～③の全てに当てはまる人

①応募日現在で18歳以上で市内在住・在勤である

②本市の食品ロス削減に関心がある

③渋川市議会議員、渋川市職員、他の審議会などの委員ではない

任期 7月1日(火)～令和9年6月30日(2年間)

会議 年2回程度開催

応募方法 申込書(環境森林課窓口または市ホームページにあります)に必要事項と応募の動機を記入の上、郵送(〒377-8501・石原80)、ファクス(☎6541)、メール(kankyoush@city.shibukawa.gunma.jp)または直接持参で環境森林課へ

応募期間 6月2日(月)～16日(月)(必着)

問合せ先 ☎環境森林課(☎22114)

ID 12306



児童手当の「現況届」／該当する人は忘れずに提出を

児童手当・特例給付受給者に求めている現況届の提出は、令和4年度から原則不要になりましたが、一部の人は提出が必要です。該当する人には、6月中に届出書を送付しますので、提出してください。

詳しくは、☎こども支援課(☎22415)へ。

現況届の提出が必要な人

- ▷配偶者からの暴力などにより、住民票の住所が渋川市と異なる人
- ▷受給者と児童の住民票上の住所が別になっている人または児童の戸籍や住民票がない人
- ▷離婚協議中であり配偶者と住民

票上の住所が別になっている人

▷受給者が児童の入所施設・里親または未成年後見人

▷市に19歳～22歳までの子について届出(監護相当・生計費の負担についての確認書)をしている人のうち、対象の子が学生以外の人

▷その他、市から案内があった人

児童手当の支払通知ハガキ

令和6年12月定期支給から、支払通知のハガキ送付を廃止しました。児童手当の支払いについては、受給者本人の口座を確認してください。

なお、支払通知が必要な場合

は、個別に証明書を発行しますので、こども支援課に連絡してください。

令和6年10月の制度改正

児童手当は、所得制限の撤廃や対象児童が18歳の年度末までに延長されるなどの制度改正がありました。令和6年9月頃に、新たに児童手当の対象になるとされる世帯へ通知を送付しましたが、まだ手続きが済んでいない人は、こども支援課へ必要書類を提出してください。

※手当は申請の翌月から支給対象になります。遡及しての支給はできません。注意してください

市の財政状況をお知らせします

令和6年度(令和6年4月1日～令和7年3月31日)の財政状況をお知らせします。なお、出納整理期間(5月31日まで)の収入・支出を含んでいないため、決算額とは異なります。詳しくは、[本財政課\(☎2414\)](#)へ。

一般会計

歳入		収入率80.3%	予算現額425億2,402万円
			収入済額341億4,637万円
市税	(収入率) 100.5%	110億180万円	110億5,939万円
地方交付税	104.7%	89億7,319万円	93億9,791万円
国庫支出金	72.2%	64億6,388万円	46億6,448万円
県支出金	29.4%	25億7,744万円	7億5,816万円
繰入金	77.8%	22億4,895万円	17億4,881万円
諸収入	54.3%	26億5,643万円	14億4,272万円
市債	12.1%	37億1,580万円	4億5,100万円
その他	94.6%	48億8,653万円	46億2,390万円

歳出		執行率81.9%	予算現額425億2,402万円
			支出済額348億1,373万円
議会費	(執行率) 97.0%	2億1,596万円	2億952万円
総務費	78.2%	79億5,230万円	62億1,932万円
民生費	80.9%	150億3,098万円	121億6,232万円
衛生費	82.4%	27億4,802万円	22億6,402万円
農林水産業費	87.4%	14億9,299万円	13億547万円
商工費	85.0%	9億2,372万円	7億8,509万円
土木費	71.4%	38億1,561万円	27億2,522万円
教育費	81.5%	52億7,222万円	42億9,737万円
公債費	100.0%	35億4,630万円	35億4,625万円
その他	85.1%	15億2,592万円	12億9,915万円

特別会計

会計区分	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	事業勘定	91億2,719万円	79億6,674万円
	診療施設勘定	362万円	1万円
後期高齢者医療	13億8,798万円	13億6,987万円	12億5,708万円
介護保険	95億2,593万円	76億6,090万円	83億5,100万円
農産物直売事業	222万円	0万円	128万円
伊香保温泉観光施設事業	1億7,238万円	2億1,850万円	1億3,567万円
小野上温泉事業	831万円	770万円	456万円
交流促進センター事業	1,019万円	0万円	507万円

企業会計

区分	予算現額	収入または支出済額
水道事業	収益的収支	収入 20億1,905万円
	支出 19億2,408万円	19億5,676万円
資本的収支	収入 4億8,565万円	3億2,250万円
	支出 12億8,045万円	9億6,284万円
下水道事業等	収益的収支	収入 24億8,993万円
	支出 26億2,895万円	24億7,051万円
資本的収支	収入 21億5,463万円	25億4,237万円
	支出 27億2,539万円	18億2,964万円
		23億8,390万円

市債の状況

一般会計	270億2,192万円	水道事業会計	26億7,914万円
特別会計	1億8,723万円	下水道事業会計	195億8,773万円
計		494億7,602万円	

市有財産の状況

基金	財政調整基金	55億7,382万円	土地(山林含む)	1,169万1,678㎡
	減債基金	17億3,351万円	建物	34万6,986㎡
	特定目的基金	97億2,337万円	有価証券その他の権利	11億6,095万円

市民1人当たりの借入額

37万6,549円(一般会計)



▲応募は
こちらから

老犬になりましたが、のんびり
すごしています。

金敷 雅彦さん(北牧)

我が家の Vol.75 ペット自慢

ペットの写真を掲載しません
か。対象は、市内に住んでい
る人のペットです。



銀太
(12歳)

みんなの ひろば



あじさい ギャラリー

絵手紙ゆず

代表 柚木 洋子さん

中央公民館で
第1・第3土曜日に
活動しています



柚木 洋子さん(赤城町津久田)



佐藤 悦子さん(半田)



角田 正江さん(東吾妻町)



山本 咲子さん(中郷)



櫻澤 芳江さん(行幸田)



奈良 久子さん(北橋町上箱田)



保坂 啓子さん(茨川/長塚町)

きらり★ サークル仲間

—公民館利用団体の紹介—

たで 蓼の会

活動日時 第1火曜日
午前9時30分～午後3時
活動場所・問合せ先
伊香保公民館(☎75777)

蓼の会は、2003年に結成した絵手紙サークルで、絵とおしゃべりを楽しむことをモットーに活動しています。

「ヘタでいい、ヘタがいい」といわれている絵手紙は、絵が苦手な人でも気軽に描けることが魅力です。毎回、会員が持ち寄った季節の花や野菜などを題材に、描きたいものを自由に、それぞれのペースで描いています。

また、伊香保公民館や伊香保ロープウェイへの作品展示の他、伊香保中学校での絵手紙指導など、地域活動にも積極的に取り組んでいます。

誰もが気軽に描け、自身の素直な気持ちを大切な人に届けることができる絵手紙を、一緒に楽しみませんか。



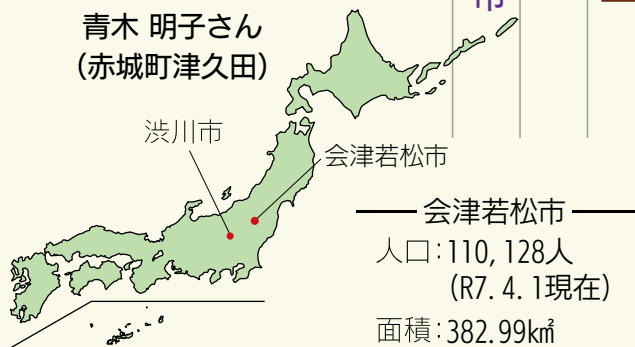
▲近藤先生の指導の下、
作品づくりを楽しみます



▲公民館に展示された作品



青木 明子さん
(赤城町津久田)



福島県会津若松市

私の
ふるさと紹介 75

—— 会津若松市 ——
人口: 110,128人
(R7.4.1現在)
面積: 382.99km²

福島県会津若松市は、福島県の中央、猪苗代湖の西に位置する歴史と文化が息づくまちです。実家は、鶴ヶ城(会津若松城)の近くにあり、昔の城下町、今は観光客でにぎわう繁華街で生まれ育ちました。小学生の頃は、「会津まつり」に鼓笛隊の一人として参加し、指揮者や小太鼓を務めたのが思い出です。また、東山温泉も近くにあるため、家族で「東山温泉盆踊り」に参加するのが、夏の恒例行事でした。



▲鶴ヶ城(会津若松城)の天守閣

渋川市には、結婚を機に越してきました。初めは知り合いがらず不安もありましたが、子育てサークルをきっかけに交流が広がり、参加して良かったと思っています。今後、バスなどの公共交通が便利になると、より暮らしやすいまちになるのではと思っています。



佐々木 透真さん
(6年)

夢は料理人になることです。きっかけは、家で料理を手伝ったときに、その楽しさを実感したことです。今は、母に教えてもらいながら、卵料理

や野菜炒めなど、作れる料理を増やしています。将来は、さまざまな料理を出す自分の店を持ちたいです。

渋川っ子、 将来の夢を語る!!

「渋川市立橘北小学校」Vol.74

私の夢は、警察の鑑識官になることです。現場で情報を集めて犯人の決め手となる証拠を見つけ出す、この仕事をドラマで知り、憧れを持ちました。夢の実現に向けて、法律を学んで、また、小さいことに気付き見逃さない視点を持ちたいと思います。



粕川 紗也佳さん
(6年)



はると
生方 大翔 さん
(3年)

校舎の階段の1段目だけが高く、危険だと感じた場所があったので、通る人に広めたいと思い、作りました。



階段の一部だけを鋭くして危険なことを強調し、人がつまずく様子を再現したところが気に入っています。



作品名...危険な階段
種別...ピクトグラム
大きさ...縦18.5cm×横22cm

4/23 令和7年度第1回渋川まちかどトーク 地域課題とワークライフバランスについて意見交換

4月23日に、小野上公民館で渋川まちかどトークが行われました。これは、市民などで構成する団体と行政とが、設定したテーマに沿って意見交換を行う事業です。令和7年度初の開催となったこの日は、「マンマ・おのがみ」の構成員7人と副市長を含む市の関係者4人が参加。参加者全員が積極的に発言し、今後の施策や事業に生きる大切な意見を交わしました。



5/5 高校生が作った「わたしたちの街カレー」販売 地元の食材を使った本格カレーがSLの乗客に大人気



5月3日から5日まで、JR渋川駅や駅前通りの店舗で、高校生が作ったカレーが販売されました。ユースセンターよはくを利用する高校生が、JR東日本高崎支社などと協力し、地元の農産物をPRする企画としてカレー制作を開始。フードコーディネーターの指導の下、本格的なカレーを完成させ、SLが渋川駅に停車する日に合わせてカレーを販売しました。

5/9 赤城歴史資料館の企画展「渋川市と自然災害」 災害の記憶をたどり後世に伝える

3月26日から6月29日まで、赤城歴史資料館の企画展「渋川市と自然災害」を開催しています。噴火による埋没、地震による地割れや山崩れ、台風による洪水など、古墳時代から現代にわたって地域に影響を与えた出来事の数々を紹介。パネルや写真、遺物の展示を通して、災害の脅威と、現在の市の取り組みを身近に感じることができます。



5/16 市美術館企画展「渋川市 手わざの美と心」 繊細な感性が光る本市ゆかりの作者による作品展

6月1日まで市美術館で「渋川市 手わざの美と心」を開催しています。本市に縁のある8人の作品17点と、旧城山荘の屋根を飾っていたシャチホコを展示。作品を生み出す工程など、作品に寄せられた説明表示からも出品者の高い美意識が感じられます。木工や陶芸、ガラス工芸など多彩な作品が一堂に会し、訪れた人は丁寧に細やかな表現に目を奪われていました。



5/18 第21回清流祭り 川魚との触れ合いを全力で楽しむ子どもたち



5月18日に、中郷地区の利根川河川敷で清流祭りが開催されました。これは、子どもたちが魚と触れ合える機会を作り、環境保全の意識を高めるために開催するもので、ヤマメの稚魚放流やペア釣りトーナメント、魚つかみ取りなどを実施。大勢の親子連れでにぎわう中、初めて参加した男の子は、つかみ取りに挑戦し「魚はヌルヌルしていた。捕まえて楽しかった」と話していました。

—〈表紙の紹介〉—

4/20 第24回白井宿八重ざくら祭り しぶかわ応援大使と満開の花が春を彩る

4月20日に、白井宿通りで八重ざくら祭りが行われました。満開の八重桜の下、110人が歩く武者行列に、しぶかわ応援大使の俳優・渋川清彦さんが本多広孝公に扮して参加。歴史的な町並みを練り歩く姿に、約2万1,000人の来場者が見入っていました。地域の特産品を販売する六斎市や、句会、山車の披露なども催され、にぎやかな春の1日となりました。



当日の様子を収めた動画はこちら▶



情報BOX

広報紙掲載の記事を市ホームページで確認するときに、ホームページID(数字)でID検索すると、該当記事が見られます。

【検索手順】

- ① IDにチェックを入れる
- ② 検索バーにIDを半角で入れて検索



本庁・各行政センターの電話番号

- | | |
|---------------------|--------------------|
| □本庁舎・第二庁舎 ㉒22-2111 | □子持行政センター ㉒24-1211 |
| □伊香保行政センター ㉒72-3155 | □赤城行政センター ㉒56-2211 |
| □小野上行政センター ㉒59-2111 | □北橋行政センター ㉒52-2111 |

※開庁時間は平日の午前8時30分～午後5時15分



人口と世帯/令和7年4月末現在

- 人口 71,721人(男35,089人、女36,632人)
- 世帯 32,926世帯
- 4月のうぶごえ 男の子13人 女の子14人

お知らせ

ID 4108 河川・用水路へのごみの投げ捨て禁止

稲作に欠かせない水は、河川から取水した水と群馬用水からの補給水に頼っています。これらの水は、各取水口から道路脇の用水路を経由し、田んぼへ入ります。

毎年、河川などに投げ捨てられたごみによって、取水口や用水路に詰まりが生じて、用水管理に大変苦慮しています。河川や用水路へごみを投げ捨てないよう、ご協力をお願いします。

問合せ先 農政課(㉒22-2213)

ID 11235 固定資産税の実地調査にご協力を

市は、固定資産の適正な評価と固定資産税の公平な課税のため、土地と家屋の実地調査を行っています。調査時は、固定資産評価補助員証を携帯した職員が訪問します。

調査期間 通年
対象地域 市内全域

調査方法

利用状況の確認のため公道上から調査を行い、必要な場合、詳細な現地調査を行います

その他 新築・増築家屋の調査は、事前に家屋所有者へ通知します。都合のつく日時(土・日曜日、祝日を除く)を連絡してください

問合せ先 本税務課(㉒22-2189)

令和6年度の情報公開と個人情報開示

令和6年度の情報公開の請求件数は、74件(前年度85件)でした。また、個人情報開示の請求件数は、10件(前年度5件)でした。

《情報公開制度とは》

市が保有している行政情報について、皆さんが公開を求める権利を保障し、行政運営における公正の確保と透明性の向上を目的とした制度です。

《個人情報保護制度とは》

市が保有する個人情報の取り扱い方法を定め、皆さんの個人情報保護しています。また、自分の情報の開示などを求める権利を保障し、開

かれた市政の実現を図るための制度です。

ホームページID 3628

問合せ先 本総務課(㉒22-2112)

古巻公民館の拠点回収ボックスの撤去

古巻公民館整備事業による建設工事に伴い、「蛍光管」・「食用油」・「インクカートリッジ」の拠点回収ボックスを6月16日(月)に撤去します。

撤去日以降は、本庁舎西棟や、他の公民館の拠点回収ボックスをご利用ください。

問合せ先 本環境森林課(㉒22-2114)

ID 355 子宮頸がん個別検診指定医療機関変更

「受診の手引き」と「健診かんたんガイド」でお知らせした指定医療機関に変更がありました。

「渋川中央病院」では、子宮頸がん検診を実施しないことになりましたので、注意してください。

問合せ先 健康増進課(㉒22-1321)

広告募集中

【広告】

【広告】

こんにちは!!市長です

Vol.91

「コンニャク」

市内各地でコンニャク芋の植え付けが始まりました。本市産のコンニャク芋は、作付面積で全国の約15%を占める重要な特産品です。消費の低迷により取引価格の下落が続く、コンニャク芋農家の経営が苦しくなっています。



▲コンニャク農家を訪問

こんにゃくは、おでんや煮物として食べられていますが、市は、農家と協力して、新しい食べ方「しらたきサラダ」を提案しています。しらたきをドレッシングで和えるだけという調理の手軽さも魅力です。青じそやごま味が合い、これからの季節は、よりおいしく食べられます。ぜひ、試してみてください。

こんにゃくを食べて産地を守りましょう。

ID 6568
豚熱のまん延
防止にご協力を

県内では、養豚場での豚熱患者や、豚熱に感染した野生イノシシの確認が続いています。豚熱のまん延を防ぎ、畜産業を保護するため、次の点にご協力ください。

①豚熱ウイルスを媒介する野生イノシシが生息する山林への立ち入りを控えてください
②なるべく養豚場に近づかないようにしてください

③豚熱は、人に感染することはないが、豚熱に感染した豚肉が、市場に出回ることありません。根拠のないうわさやデマに混乱することのないようにしてください

問合せ先 農政課(☎22)2593)

ID 2056
STOP THE
不法電波!

6月1日(日)～10日(火)は、「電波利用環境保護周知啓発強化

期間」です。

不法な無線局は、テレビ・ラジオ放送などの身近なものから、警察や消防などの人命に関わる重要な無線に対して通信妨害を与えるなど、私たちの生活や安全を脅かします。

安全で豊かな社会を実現するために、電波はルールを守り、正しく使いましょう。

問合せ先 関東総合通信局(不法無線局による混信・妨害)☎03(6238)1939、テレビ・ラジオの受信障害☎03(6238)1945または

本行革・DX推進課(☎22)2320)

ID 12251
渋川七夕まつり

とき 6月28日(土)午前10時30分～午後3時

※荒天の場合は中止となる場合があります

ところ 渋川駅前通り(渋川駅

北交差点から平沢川手前まで)

※当日は、午前8時から午後4時30分まで車両通行止めになります



内容 雷太鼓の演奏、市内ダンススクールの発表、飲食店ブースおよび市内青年団体縁日ブース(予定)の出店

問合せ先 渋川青年会議所事務局(☎7214)または産業政策課(☎22)2596)

ID 4326
モーリタニア
紹介パネル展

市は、文化やスポーツなどを通じた相互交流を深めることを目的として、令和元年にモーリタニア・イスラム共和国のホストタウンに登録されました。

この度、ホストタウン交流の一環として、モーリタニアの歴史や文化を紹介するパネル展を開催します。

とき 6月23日(月)～27日(金)

ところ 市役所本庁舎市民ホール

問合せ先 市国際交流協会事務局(☎市民協働推進課内)☎22)2463)

【広告】

【広告】

広告募集中

TGRフリーチャレンジ in 渋川伊香保

モータースポーツ観戦のほか、トヨタ自動車の展示やゲーム、飲食などを楽しめるイベントを開催します。

とき 6月29日(日)

ところ 市総合公園

駐車場 市役所本庁舎・第二庁舎、市民会館ほか

※シャトルバスを運行します

問合せ先 市まちづくり財団
(TEL)257070)



▲詳しくはこちらの
2次元コードから

小野池あじさい公園 あじさいまつり

とき 6月14日(土)～7月6日(日)

ところ 小野池あじさい公園

内容 ライトアップや、風鈴の装飾、市内在住の漫画家いけ氏とのコラボ企画など



▲詳しくはこちらの
2次元コードから

問合せ先 市まちづくり財団
(TEL)257070)



ID 11445 ほめトレ講座 ～幼児・学童期編～



良好な親子関係を築くための「ほめトレ(ほめて育てるコミュニケーション・トレーニング)」を開催します。

とき 7月12日(土)午前10時～

正午

ところ 子育て支援総合センター

講師 坂井勉さん(県公認ほめ

トレ・トレーナー)

対象 ①幼児・学童期(おおむね3歳～小学5年生)の子どもの保護者 ②講座内容に興味がある人

※無料で託児サービス(対象年齢10～3歳)を利用できます

定員 20人(託児サービスの利用は4人まで)

※市内在住の人を優先し抽選

参加料 無料

※市内在住の人を優先し抽選

参加料 無料

※市内在住の人を優先し抽選

参加料 無料

※市内在住の人を優先し抽選

参加料 無料

渋川スカイランドパーク

花火大会の 協賛者を募集します

渋川スカイランドパークは、8月16日(土)に行う「花火大会」の協賛者として、法人および個人を募集します。

特典1 花火大会プログラムおよびホームページに協賛者名を記載

特典2 ワンデイパス招待券を協賛1口につき1枚贈呈

協賛口数 1口5,000円から

申込期限 7月15日(火)

申込み・問合せ先 電話で渋川スカイランドパーク(TEL)201589)へ

ID 12271 渋川市20周年記念事業 バランスボールセミナー



市は、本市の課題解決や魅力向上を目的とし、まちづくりに役立つ講演会等の開催を「しぶかわ未来共創事業補助金」により支援しています。今回、「まるっと渋川盛り

申込方法 市ホームページにアクセスして、応募フォームから申し込んでください

申込期限 6月27日(金)

問合せ先 本ことも政策課(TEL)221880)

上げ隊実行委員会」が同補助金の採択を受け、市民の心身の健康づくりなどを目的に行う表記セミナーが、次のとおり開催されます。

とき 6月21日(土)午前10時～11時30分

ところ 市民会館

講師 上野麻奈未さんほか

定員 120人

参加料 無料

申込方法 実行委員会あてにメール(marutoshibukawall17@gmail.com)で、件名に「バランスボールセミナー申込み、①参加者名②年齢③住所(市町村名)を記入して申し込んでください

問合せ先 まるっと渋川盛り上げ隊実行委員会(TEL)070(1229)1331)または本

政策戦略課(TEL)8419)

政策戦略課(TEL)8419)

政策戦略課(TEL)8419)

政策戦略課(TEL)8419)

政策戦略課(TEL)8419)

政策戦略課(TEL)8419)

政策戦略課(TEL)8419)

広告募集中

不妊治療にかかる
治療費の一部を助成します

ID 11601

不妊治療を受けている人の経済的な負担を軽減するため、治療費の一部を助成します。

令和7年度から制度が一部改正となり、一年度内に特定不妊治療(体外受精・顕微授精)と一般不妊治療(特定不妊治療以外の医師が認めた不妊治療)の両方が申請できるようになりました。

助成要件・内容・申請書類など

右の2次元コードから市ホームページ(しぶかわ子育て応援ナビ)を確認してください



申請先 市保健センター

※申請書類は、市保健センター窓口で配布もしくは市ホームページから印刷できます

※令和7年度から申請書類の様式を一部変更していますので、最新の様式で申請をしてください

申請期限 令和8年3月31日(火)

■「群馬県不妊・不育専門相談センター」のご案内

不妊症や不育症について産婦人科医が相談に対応しています。費用は無料です。予約方法などの詳細は、右の2次元コードから相談センターのホームページへ。



申込期限 6月16日(月)午後5時15分
その他 参加者に古代米の配布を行います
問合せ先 文化財保護課(☎2102)



▲申し込みはこちら

対象 市内在住・在勤の人
※小学生以下の人は、保護者と一緒に申し込んでください
定員 60人(抽選)
参加料 無料
申込方法 文化財保護課に電話または左の申込みフォームから申し込んでください

ID 12227 動く環境教室「エ」ムーブ号がやってくる
とき 7月6日(日)午前10時～11時40分
ところ 渋川公民館
内容 「SDGs」ってなあに」「発電から地球温暖化について調べてみよう」
講師 県環境学習サポーター
対象 市内在住・在勤・在学の人(小学4年生以上)
定員 15人(抽選)
申込方法 電話または下の申込フォームから申し込んでください

ID 9678 市営住宅などの入居者
市営住宅などの入居者を別表のとおり募集しています。入居には、収入制限等の入居条件があります。
申込期間 6月6日(金)～19日(木)
問合せ先 本環境森林課(☎2114)
申し込みは 申し込みはこちら



受付時間 月～金曜日 午前8時～午後3時15分(祝日を除く)
申込み 申込み問合せ先 電話 ☎2102 住宅課(☎2072)

市営住宅などの入居者募集物件一覧

市営住宅	所在地	募集戸数
大中子団地	石原 2418-1	3
伊香保竹子団地	伊香保町伊香保 524-150	4

【広告】

ID 11337 古代米づくり体験教室



とき ▽田植え 7月5日(土) ▽稲刈り 10月25日(土)
ところ 半田早尾神社西側水田
対象 市内在住・在勤の人
※小学生以下の人は、保護者と一緒に申し込んでください
定員 60人(抽選)
参加料 無料
申込方法 文化財保護課に電話または左の申込みフォームから申し込んでください

【広告】

広告募集中

ID 1031
「生き生き楽しむ」
受講団体

自治会やPTAなど、団体が主催する学習会へボランティア講師が出向く「生き生き楽しむ」の受講者を募集します。
とき 午前9時～午後9時の間のおおむね2時間以内
ところ 主催者側で市内の会場を用意してください
講座 講座一覧と申込書は、生涯学習課または市ホームページにあります



▲市ホームページは
こちら

ID 1030
「しぶかわ出前講座」
受講団体

皆さんが主催する会へ市職員などが講師となり、さまざま

対象団体 市内在住・在勤・在学のおおむね10人以上の団体
料金 無料(講座に必要な材料費などは実費負担)
申込み・問合せ先 開催希望日の1カ月前までに申込書へ提出してください
生涯学習課(☎2500)



市立図書館からのお知らせ

☎0644

子ども映画会

ID 11194

とき 14日(土)午前11時～11時30分
内容 「みずいろのながぐつ」ほか

萌えの子おはなし会

ID 11137

とき 21日(土)午後2時～2時30分
内容 「りゅうのめのなみだ」ほか

萌えの子七夕おはなし会

ID 12307

とき 7月5日(土)午後2時～2時30分
内容 ブラックパネルシアター「七夕」ほか

映画鑑賞会

ID 11342

とき 15日(日)午後2時～3時40分
内容 「九十歳。何がめでたい」
(2024年/日本)

今|月|の|お|す|す|め|本

「父のコートと母の杖」
一田 憲子/著
主婦と生活社/刊



自分の親にできないことが増える『年齢』がやってきていることを知った

とき、訪れたのは「恐怖」だった。

親や自分自身の老後が心配という人におすすめの本です。親との向き合い方について考えるきっかけにしてみたいかがでしょうか。

〈今後の休館日〉

2日(月)、9日(月)、16日(月)、23日(月)、
26日(木)、30日(月)、7月7日(月)



▲市ホームページは
こちら

対象団体 市内在住・在勤・在学のおおむね10人以上の団体
料金 無料(講座に必要な材料費などは実費負担)

まな講座を出前します。
出前時間 平日午前9時～午後9時(2時間以内を目安)
※休日の開催も相談に応じます
ところ 主催者側で市内の会場を用意してください
講座 講座一覧と申込書は、生涯学習課または市ホームページにあります

苦手克服
小学生絵画教室

料金などは実費負担)
申込み・問合せ先 開催希望日の1カ月前までに申込書へ提出してください
生涯学習課(☎2500)
とき ▽小学1～3年生の部
7月19日(土)、20日(日)午前10時～正午
▽小学4～6年生の部
7月19日(土)、20日(日)午後2時～4時
ところ 市民会館
講師 山中周平さん
対象 絵を描くことが苦手な



▲申し込みは
こちら

申込期間 5月30日午前9時～6月20日(金)正午
問合せ先 市まちづくり財団(☎7070)



火災と救急

火災 2件 (13件)

救急 404件 (1659件)



交通事故

人身事故 30件 (114件)

物損事故 174件 (745件)

※数字は令和7年4月の件数。()内は令和7年1月からの累計です
※高齢者による交通事故が増加しています。安全運転を心がけましょう



開園時間 ▷ 3月～10月、11月の土・日・祝日
＝午前9時～午後5時
▷ 11月の平日、12月～2月＝午前10時～午後4時

休園日 火曜日(8月12日、10月28日は開園)
12月31日、1月1日
※臨時休園する場合あり

イベントなど順次開催予定!

詳しくはホームページを
確認してください



問合せ先 渋川スカイランドパーク(TEL 201589)

市民優待券(この広報を持参してください)

渋川スカイランドパーク
入園無料 または
1DAYパスポート特別料金
おとな・子ども・シニア→1,300円
期限 令和7年10月31日(金)
※窓口での提示で3人まで利用できます
※他の優待券との併用はできません
※コピー不可

市民会館自主事業案内



山内恵介コンサートツアー2025

10月5日(日) 午後3時開演
全席指定7,500円(当日8,000円)
※未就学児入場不可

前売券発売日: 7月5日(土) 午前9時から
(電話予約は午後1時から)
※発売初日に限り1人4枚まで
問合せ: 市民会館 TEL 22261



▲市ホーム
ページは
こちら

▽絵本(10冊)＝福島学さん(祖母島)
▽児童用図書(23冊)＝渋川・北群馬地区更生保護女性会子持支部

ID 1084

**「子ども安全協力の家」
協力家庭と事業者**



《子ども安全協力の家とは》

子どもたちが助けを求めたときに、保護や世話をし
てもらえる場所で、目印として
黄色い看板を掲げています。
地域で子どもの安全を守るた
め、ぜひ、協力してください。
《こんな時に助けてください》
▽危険な目に遭いそうになっ
た
▽けがや体の不調を訴え

ID 12221

**太陽光パネル等の
共同購入の参加者**

県は、「太陽光パネル・蓄電池」の共同購入事業の参加者を募集しています。
対象者 県内在住の一般家庭など
対象製品 太陽光発電パネル(10キロワット未満)と蓄電池

2500)

問合せ先 ■生涯学習課(TEL 22500)

た
▽雨宿りをしたい
▽水を飲ませてほしい
▽トイレを我慢できない
▽その他、助けを求めてきた

ID 12252

**市民スポーツ祭
総合水泳大会**

とき 7月20日(日) 午前8時30分
ところ 市民プール
競技種目 市ホームページを確認してください
対象 市内在住・在勤・在学の人
参加種目 1人1種目(リレ



登録期限 9月4日(木)
問合せ先 群馬県みんなのおうちに太陽光事務局(TEL 0120(698)300)または本環境森林課(TEL 22114)

1は除く)

参加料 1種目500円(リレ1は1000円) ※当日徴収

申込方法 団体ごとに申込用紙(スポーツ課または市ホームページにあります)に必要事項を記入の上、スポーツ課へ

※リレーに出場する場合は、リレー申込書も一緒に提出

申込期限 6月20日(金)

その他 当日の競技役員補助ボランティアを募集しています

問合せ先 市スポーツ協会水泳部・増村さん(TEL 090(3099)7898)または市スポーツ課(TEL 22241)

▽図書(18冊)＝(一社)渋川伊香保温泉観光協会

▽ワンタツチテント(3張)＝須田桂市さん(埼玉県上尾市)

▽生徒用図書(10冊)＝渋川市子持地区社会福祉協議会

▽パーテーション(1台)、タピーシート(1枚)、ウッドステイック(3組)、ワンタツチテント(3張)＝エーシーワールド(株)



あたたかい心

(受付順)

みんなでもっと“もったいない” 食品ロスを減らそう!!

しぶかわ フードラブ協力店

— No.26 —

炭焼き酒場 ぶんきち



伊香保地内の石段街から離れた
場所で、古民家風・隠れ家風の店
として、こだわりの料理と雰囲気
の良さも売りの居酒屋・定食屋で
す。旧そば店を改装し、令和5年
4月にオープンしました。昼は定
食や丼物、夜は七輪で焼く豚や鳥
の焼肉を中心に、刺身などの一品



古民家風の店内で
楽しいひとときを

料理も提供しています。

当店は、フードラブ協力店として、料理
を小盛りにしたり、持ち帰りのパックを無
料で提供しています。お気軽に、店員に声
をかけてください。

夜に食事だけの利用も歓迎しています。
また、夜は、伊香保地内であれば、送迎を
行っていますので、ご連絡ください。皆様
のご来店をお待ちしています。



オススメの商品(税込み価格)

〈昼のみ〉海鮮丼……………1,580円
厚切りとんかつ定食…1,480円
特大えび天重……………1,380円
〈夜のみ〉ホルモン……………390円
やまと豚ヒレ……………620円

伊香保町伊香保509-3

電話 090-6470-9440

営業時間

(昼)午前11時～午後2時

(夜)午後5時30分～10時30分

定休日 月曜日

しぶかわフードラブ協力店は食品ロス削減に協力する市内業者です。登録は環境森林課(☎2114)へ。

Q

広報クイズ&アンケート

正解者の中から抽選で

5人にプレゼントが当たる!



今月のプレゼント

特定非営利活動法人 トポスはなみずき

「ブックカバー(裂き織製品)」

とぽすは、渋川駅前商店街にある障がい者の作業所です。緯糸の代わりに裂いた布を用いて織り上げた裂き織製の文庫本カバーは、利用者が製作しました。使うほどに柔らかな風合いになります。



特定非営利活動法人

トポスはなみずき ※とぽすで引き換え

渋川(辰巳町)1822-29 須田ビル

☎27239

開所時間 月～金曜日

午前9時30分～午後3時30分



★広報クイズ

Q:男女共同参画を阻む要因の一つ「無意識の思い込み」=アンコンシャス・●●●●

★アンケート(必須)

- ①今月号で一番関心を持った記事は?
- ②今後取り上げてほしい内容は?
- ③広報に関する意見をお聞かせください

★応募方法

広報クイズの答え、アンケートの答え、住所、氏名、年齢を記入して応募

※どちらか1人1通まで

郵送 〒377-8501 石原80

「広報クイズ6月号係」



応募フォーム 市ホームページ(ID=8280)

または2次元コードからアクセス

★応募締切 6月20日(金)消印有効

≪5月号のクイズの答え≫

人口減少社会に立ち向かうカギは、「住民幸福度」の向上です

防災無線の内容を電話で確認できます

☎0800-800-7373

市公式LINEで
市の情報を配信



「マチイロ」で
広報しぶかわを配信

